

この用紙は切り取らず、各自でコピーしてご利用ください

## 単身赴任実費計算書

学籍番号 : \_\_\_\_\_ 申込者の氏名 : \_\_\_\_\_

対象者氏名 : \_\_\_\_\_ 申込者との続柄 : \_\_\_\_\_

(西暦) \_\_\_\_\_ 年 \_\_\_\_\_ 月 から現在まで単身赴任しています。支出した費用は、以下のとおりです。

年月	家賃	電気	ガス	水道	費用 項目名	家具 家事用品
年 月	円	円	円	円	費	円
年 月	円	円	円	円	費	円
年 月	円	円	円	円	費	円
計	(A) 円	(B) 円	(C) 円	(D) 円	費	(E) 円
年間(推定)額	(F)[(A)÷3×12] 円	(G)[(B)÷3×12] 円	(H)[(C)÷3×12] 円	(I)[(D)÷3×12] 円		(E) 円

年間(推定)額の合計 [単身赴任実費控除額]	(E)+(F)+(G)+(H)+(I) 万円	← 各項目を合計後に万円未満を切り上げて記入してください。 (例) 86,015 円 ⇒ 9万円
---------------------------	---------------------------	---

- ※ 提出された書類は返却できません。後日、控除の申請等で原本が必要となる可能性がある書類は、必ずコピーを提出してください。
- ※ 記入した内容に対応する領収書のコピーを提出してください。
- ※ 領収書は、支払者の氏名が記載されたものに限りです。
- ※ 食費、交通費、電話・通信費、NHK 受信料、新聞代、ガソリン代、駐車場代、引越し代等は、控除の対象とはなりません。
- ※ 家具・家事用品等は、単身赴任するにあたり購入したものの実費が対象となります。(例：食器棚、テーブル、椅子、洗濯機、冷蔵庫、掃除機等) ただし、支払者の氏名が記載された領収書の提出が必要です。
- ※ 通帳のコピーだけでは、控除は受けられません。領収書の代わりに通帳を提出する際は、請求書又は契約書等(コピー可)もあわせて提出してください。
- ※ 単なる別居(介護のための別居、自己都合による別居)は、控除の対象とはなりません。
- ※ 海外勤務の場合で領収書が日本語、日本円以外の通貨等で作成されている場合は、領収書の余白又は別紙に簡単な日本語訳と、円換算した金額を記入してください。